

## 5 年齢別常用求人・求職・就職状況

常用（含パート）

7年11月

	新規求人数		月間有効求人数		新規求職申込件数	月間有効求職者数	就職件数	新規求人倍率		有効求人倍率	
	就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等				就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等
	積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式				積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式
年齢計	51,844	51,844	168,119	168,119	21,937	151,672	4,411	2.36	2.36	1.11	1.11
19歳以下	548	5,095	1,617	16,329	177	1,167	33	3.10	28.79	1.39	13.99
20～24歳	4,124	5,800	13,259	18,571	1,324	9,502	215	3.11	4.38	1.40	1.95
25～29歳	8,170	5,789	25,464	18,496	2,626	18,257	316	3.11	2.20	1.39	1.01
30～34歳	5,920	5,697	20,126	18,183	1,916	14,564	289	3.09	2.97	1.38	1.25
35～39歳	4,537	5,165	16,134	17,070	1,523	11,987	240	2.98	3.39	1.35	1.42
40～44歳	4,082	4,845	14,468	15,971	1,528	11,619	339	2.67	3.17	1.25	1.37
45～49歳	4,152	4,521	14,473	14,822	1,715	12,938	421	2.42	2.64	1.12	1.15
50～54歳	5,950	4,499	18,702	14,755	2,515	17,091	606	2.37	1.79	1.09	0.86
55～59歳	5,432	4,498	18,123	14,755	2,296	16,561	539	2.37	1.96	1.09	0.89
60～64歳	4,175	3,344	13,681	10,805	2,492	17,553	614	1.68	1.34	0.78	0.62
65歳以上	4,754	2,591	12,072	8,362	3,825	20,433	799	1.24	0.68	0.59	0.41

年齢計	51,844	51,844	168,119	168,119	21,937	151,672	4,411	2.36	2.36	1.11	1.11
24歳以下	4,672	10,895	14,876	34,900	1,501	10,669	248	3.11	7.26	1.39	3.27
25～34歳	14,090	11,486	45,590	36,679	4,542	32,821	605	3.10	2.53	1.39	1.12
35～44歳	8,619	10,010	30,602	33,041	3,051	23,606	579	2.82	3.28	1.30	1.40
45～54歳	10,102	9,020	33,175	29,577	4,230	30,029	1,027	2.39	2.13	1.10	0.98
55歳以上	14,361	10,433	43,876	33,922	8,613	54,547	1,952	1.67	1.21	0.80	0.62

年齢計	51,844	51,844	168,119	168,119	21,937	151,672	4,411	2.36	2.36	1.11	1.11
44歳以下	27,381	32,391	91,068	104,620	9,094	67,096	1,432	3.01	3.56	1.36	1.56
45歳以上	24,463	19,453	77,051	63,499	12,843	84,576	2,979	1.90	1.51	0.91	0.75

(注) 年齢別の求人倍率及び求人数は、次の2つの方法により集計を行っている。

### 「就職機会積み上げ方式」

個々の求人について、求人数を対象となる年齢階級〔5歳刻みの11階級〕の総月間有効求職者数で除して当該求人に係る求職者1人当たりの就職機会を算定し、全有効求人についてこの就職機会を足し上げることにより、年齢別有効求人倍率を算出する。年齢別月間有効求人数は、年齢別有効求人倍率に年齢別月間有効求職者数を乗じて算出する。なお、新規求人倍率及び新規求人数も同様の方法により算出する。(この際、月間有効求職者数の代わりに、新規求職申込件数を用いる。)

平成18年7月分より公表。

### 「求人数均等配分方式」

求人の対象年齢の種類(対象年齢がどの年齢階級〔5歳刻みの11階級〕にまたがるかにより66通りに分類)ごとに、求人数を対象年齢に相当する各年齢階級に均等に配分して、年齢別の月間有効求人数を算出し、これを年齢別の月間有効求職者数で除して、年齢別有効求人倍率を算出する。新規求人倍率及び新規求人数についても同様の方法により算出する。